



# 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 玉井商船  
 コード番号 9127 URL <http://www.tamaiship.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本馬 修  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 木原 豊  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

TEL 03-5439-0260

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	6,293	—	2,091	—	1,964	—	1,095	—
20年3月期第3四半期	5,038	35.8	1,270	152.2	1,166	154.1	670	135.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	57.27	—
20年3月期第3四半期	35.61	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	9,150	4,595	48.6	230.17
20年3月期	9,265	3,776	39.3	191.51

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 4,444百万円 20年3月期 3,641百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	10.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,400	5.5	1,990	1.1	1,850	7.7	1,030	3.6	53.71

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
 新規 — 社(社名) ) 除外 1社(社名 パインクレストアスレティック株式会社 )  
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 19,320,000株 20年3月期 19,320,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 8,299株 20年3月期 304,447株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 19,133,154株 20年3月期第3四半期 18,832,428株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における世界経済は、米国発の世界金融危機が製造業などの実体経済に波及し、10月以降世界の素材産業で減産が急速に進みました。また、米国・ユーロ圏など先進国では景気低迷が続き、中国・インドなど新興国でもそれまで好調であった景気も大幅に減速しました。我が国経済は、金融危機による海外経済の急失速を受け、輸出の減速とそれに伴う製造業による減産幅の拡大で景気悪化を招き低調に推移しました。

外航ドライバルクの市況は、世界的規模による素材産業の急速な減産、特に、中国の鉄鋼減産に伴う中国向け鉄鋼材料などの海上荷動き量が大幅に減少したことなどにより、不定期船市場では一気に船腹供給過剰をきたし大型船から小型船に至る全ての船型で市況は急落し、そのまま低迷しました。

このような状況下、当社グループの外航海運部門では、ハンディーマックス船型を中心に荷主との長期輸送契約により安定収益を確保する一方、7月・8月の市況急落前に成約された航海が完了したことなどにより、前年同期比で大幅な増収増益となりました。一方内航海運部門では、水酸化アルミ関連貨物及びタンカー貨物の輸送量は堅調に推移しましたが、燃料油価格の大幅な値上りなどがあり大幅な収益の改善には至りませんでした。

この結果、売上高は6,293百万円（前年同期比1,255百万円、24.9%増）、営業利益は2,091百万円（前年同期比821百万円、64.6%増）、経常利益は1,964百万円（前年同期比798百万円、68.4%増）、また四半期純利益は1,095百万円（前年同期比425百万円、63.4%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債および純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ114百万円減少し、9,150百万円となりました。主な内容は、流動資産が主に現金及び預金の減少331百万円などにより324百万円減少し、固定資産が主に建設仮勘定の増加562百万円などにより209百万円増加しております。負債は、4,554百万円となり、前連結会計年度末に比べ933百万円の減少となりました。これは、前受金の減少475百万円などによる流動負債の減少が661百万円、長期借入金の返済314百万円などによる固定負債が272百万円減少したものであります。

純資産は、四半期純利益1,095百万円などによる株主資本の増加967百万円とその他の有価証券評価差額金の減少による評価・換算差額合計の減少164百万円と少数株主持分の増加15百万円により、前連結会計年度末に比べ819百万円増加し、4,595百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動の結果得られた資金770百万円、投資活動の結果使用した資金962百万円、財務活動の結果使用した資金249百万円などを加減した結果、資金残高は、前連結会計年度末に比べ531百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末は2,850百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、770百万円です。これは、税金等調整前四半期純利益1,913百万円に減価償却費371百万円などの非資金費用の調整などがあり、貯蔵品の減少37百万円などの増加項目に、法人税等の支払額1,205百万円などの減少項目を加減した結果によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、962百万円です。これは主に、定期預金の預入による支出1,002百万円、定期預金の払戻による収入803百万円、有形固定資産の取得による支出528百万円などによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、249百万円です。これは主に、自己株式の売却による収入126百万円、長期借入金の返済による支出323百万円、株主への配当金の支払額187百万円などによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、売上高7,400百万円、営業利益1,990百万円、経常利益1,850百万円、当期純利益1,030百万円に修正いたします。

平成21年3月期 連結業績予想	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回(平成20年11月14日)	7,500	2,080	2,030	1,180
今回修正	7,400	1,990	1,850	1,030

通期の業績予想につきましては、10月以降、予想を上回る不定期船市況の急激かつ大幅な悪化により、大半の輸送については荷主との長期契約により安定収益が確保されてはいるものの、一部の貨物輸送の市況悪化や円高による影響などが見込まれるため、前回発表(平成20年11月14日)の通期の業績予想を上記の通り修正いたします。

第4四半期の、予想為替レート1ドル90円、予想燃料油価格1トン300ドル

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
(主要な関係会社の異動)

連結除外：パインクレストアスレティック株式会社

前期末において当社の連結子会社であったパインクレストアスレティック株式会社は、平成20年4月1日付で当社の連結子会社である本山パインクレスト株式会社に吸収合併され、消滅しました。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当連結会計年度から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当連結会計年度から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,259,873	3,591,392
受取手形	33,100	22,200
海運業未収金	362,282	320,664
貯蔵品	119,602	157,013
繰延税金資産	97,937	126,210
その他流動資産	192,299	171,766
流動資産合計	4,065,095	4,389,248
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	2,621,242	2,970,505
建物(純額)	304,555	312,873
器具及び備品(純額)	10,308	8,304
土地	147,928	147,928
その他有形固定資産(純額)	10,013	12,075
建設仮勘定	1,122,877	560,000
有形固定資産合計	4,216,925	4,011,687
無形固定資産	2,994	3,032
投資その他の資産		
投資有価証券	580,585	669,964
繰延税金資産	172,491	66,702
その他長期資産	112,633	124,564
投資その他の資産合計	865,709	861,231
固定資産合計	5,085,629	4,875,951
資産合計	9,150,725	9,265,199

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
海運業未払金	241,567	232,801
短期借入金	178,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	551,911	560,846
未払法人税等	369,003	753,511
前受金	197,429	672,852
賞与引当金	56,539	50,809
役員賞与引当金	19,912	29,180
その他流動負債	164,978	100,654
流動負債合計	1,779,342	2,440,655
固定負債		
長期借入金	1,941,414	2,256,013
繰延税金負債	143,329	147,742
退職給付引当金	244,637	214,992
特別修繕引当金	129,649	99,223
長期末払金	192,760	201,560
その他固定負債	123,706	128,251
固定負債合計	2,775,497	3,047,782
負債合計	4,554,840	5,488,438
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	702,000	702,000
資本剰余金	277,403	228,591
利益剰余金	3,425,879	2,519,057
自己株式	△1,013	△12,708
株主資本合計	4,404,269	3,436,940
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,653	204,727
評価・換算差額等合計	40,653	204,727
少数株主持分	150,962	135,093
純資産合計	4,595,884	3,776,761
負債純資産合計	9,150,725	9,265,199

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
海運業収益	6,174,108
海運業費用	3,612,273
海運業利益	2,561,834
その他事業収益	119,260
その他事業費用	27,547
その他事業利益	91,712
営業総利益	2,653,547
一般管理費	562,287
営業利益	2,091,260
営業外収益	
受取利息	9,037
受取配当金	13,838
その他営業外収益	1,072
営業外収益合計	23,948
営業外費用	
支払利息	57,595
為替差損	88,718
その他営業外費用	4,476
営業外費用合計	150,789
経常利益	1,964,419
特別利益	
投資有価証券売却益	31,476
特別利益合計	31,476
特別損失	
投資有価証券評価損	69,720
その他特別損失	12,799
特別損失合計	82,519
税金等調整前四半期純利益	1,913,376
法人税、住民税及び事業税	785,579
法人税等調整額	9,734
法人税等合計	795,314
少数株主利益	22,260
四半期純利益	1,095,801

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
海運業収益	1,884,128
海運業費用	1,190,775
海運業利益	693,353
その他事業収益	39,892
その他事業費用	8,378
その他事業利益	31,514
営業総利益	724,867
一般管理費	187,335
営業利益	537,532
営業外収益	
受取利息	2,620
受取配当金	4,312
その他営業外収益	23
営業外収益合計	6,955
営業外費用	
支払利息	18,468
為替差損	136,922
その他営業外費用	655
営業外費用合計	156,046
経常利益	388,441
特別損失	
投資有価証券評価損	69,720
その他特別損失	1,197
特別損失合計	70,918
税金等調整前四半期純利益	317,523
法人税、住民税及び事業税	96,493
法人税等調整額	39,065
法人税等合計	135,558
少数株主利益	1,242
四半期純利益	180,722

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,913,376
減価償却費	371,404
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,729
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,267
退職給付引当金の増減額(△は減少)	29,645
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	30,426
受取利息及び受取配当金	△22,876
支払利息	57,595
為替差損益(△は益)	88,923
投資有価証券売却損益(△は益)	△31,476
投資有価証券評価損益(△は益)	69,720
売上債権の増減額(△は増加)	△52,518
たな卸資産の増減額(△は増加)	37,411
その他の資産の増減額(△は増加)	△20,371
仕入債務の増減額(△は減少)	8,766
前受金の増減額(△は減少)	△475,423
その他の負債の増減額(△は減少)	4,218
その他	4,081
小計	2,009,366
利息及び配当金の受取額	22,876
利息の支払額	△56,344
法人税等の支払額	△1,205,745
営業活動によるキャッシュ・フロー	770,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,002,700
定期預金の払戻による収入	803,004
有形固定資産の取得による支出	△528,835
投資有価証券の取得による支出	△271,800
投資有価証券の売却による収入	25,962
貸付けによる支出	△2,000
貸付金の回収による収入	3,031
その他の支出	△906
その他の収入	11,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△962,804
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	138,000
長期借入金の返済による支出	△323,533
自己株式の売却による収入	126,978
配当金の支払額	△187,925
少数株主への配当金の支払額	△2,960
その他の支出	△199
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	△88,923
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△531,215
現金及び現金同等物の期首残高	3,381,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,850,273

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,797,330	1,376,778	119,260	6,293,369	—	6,293,369
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,797,330	1,376,778	119,260	6,293,369	—	6,293,369
営業利益	2,536,178	10,178	45,772	2,592,130	(500,869)	2,091,260

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な事業内容は以下のとおりです。

外航海運業	ボーキサイト輸送や穀物輸送を行っております。
内航海運業	水酸化アルミ輸送、重油輸送の他、ボーキサイト残渣の海上運搬処分を行っております。
その他	賃貸用不動産を所有し、不動産賃貸業を営んでおります。

## 【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	6,293,369	—	6,293,369	—	6,293,369
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	48,400	820,450	868,850	(868,850)	—
計	6,341,769	820,450	7,162,220	(868,850)	6,293,369
営業利益	2,522,402	49,964	2,572,366	(481,106)	2,091,260

## 【海外営業収益】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北米	中南米	計
I 海外営業収益(千円)	400,019	339,459	739,479
II 連結営業収益(千円)	—	—	6,293,369
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	6.4	5.4	11.8

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。  
 北米：アメリカ      中南米：パナマ共和国, コロンビア  
 3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

該当事項はありません。

## 「参考」

## (1)前四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
区分	金額(千円)
I 海運業収益	4,918,440
II 海運業費用	3,270,973
海運業利益	1,647,467
III その他事業収益	119,841
IV その他事業費用	37,649
その他事業利益	82,192
営業総利益	1,729,659
V 一般管理費	459,465
営業利益	1,270,194
VI 営業外収益	26,441
VII 営業外費用	130,296
経常利益	1,166,339
VIII 特別利益	56,967
IX 特別損失	4,291
税金等調整前四半期純利益	1,219,015
法人税、住民税及び事業税	612,655
法人税等調整額	△102,544
少数株主利益	38,225
四半期純利益	670,679

## (2)セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	3,635,627	1,282,813	119,841	5,038,281	—	5,038,281
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,635,627	1,282,813	119,841	5,038,281	—	5,038,281
営業利益	1,583,968	46,490	38,031	1,668,489	(398,295)	1,270,194

(注) 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	5,038,281	—	5,038,281	—	5,038,281
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	56,380	932,192	988,573	(988,573)	—
計	5,094,662	932,192	6,026,855	(988,573)	5,038,281
営業利益	1,640,721	28,651	1,669,372	(399,178)	1,270,194

## 【海外営業収益】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	北米	中南米	計
I 海外営業収益(千円)	342,053	317,012	659,065
II 連結営業収益(千円)	—	—	5,038,281
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	6.8	6.3	13.1

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。  
2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。  
北米：アメリカ 中南米：パナマ共和国、コロンビア  
3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。